

常盤台小学校4年生の活動「和の心」にゲストティーチャーとして篠田館長を毎年お招きするようになり10年以上が過ぎました。ずっと変わらない館長の教えは、いつも子どもたちの心に響きます。

空手を通して本当の強さ、日本人としての礼儀や日本文化を学びますが、短い時間の中で見事に出来上がる師弟関係、子どもたちに「信じる」という力が湧き出てくるようで、目がみるみるうちに変わります。そして信じる力が最後の板割りを成功させ、子どもたちの顔は達成感でいっぱいになり輝きます。そして、子どもたちだけでなく見ている大人にも響き考える時間になります。ぜひ多くの子どもたち、そして大人にこの貴重な体験をして欲しい！そんな館長の教えです。

常盤台小学校 学校支援地域本部

鈴木美砂